

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	N 35° 36' 14.0"	
				経度	E 137° 53' 03.2"	
弥太沢橋 (フリガナ)ヤタザワバシ	町道弥太沢線	長野県下伊那郡松川町大島地 桑園東部地籍				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
松川町	2016.11.04	中央自動車道	有	一般道	その他	無

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)	点検責任者		安藤 真司
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	I					
	横桁						
	床版	I					
下部構造	I						
支承部							
その他	I						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
I	2015年2月に補修工事を完了させており、目立った変状は見られなかった。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1974年	41.04m	6.50m

起点



終点






※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁)【判定区分: I】</p> <p>写真1</p> 	<p>上部構造(床版)【判定区分: I】</p> <p>写真2</p> 
<p>下部構造【判定区分: I】</p> <p>写真3</p> 	<p>その他(高欄)【判定区分: I】</p> <p>写真4</p> 